



杉並農人 第23号

2026年3月
企画：杉並区
制作：NPO法人チューニング・フォー・ザ・フューチャー
協力：杉並区農業者、JA東京中央

◎お問い合わせ
杉並区産業振興センター都市農業係 〒167-0043 杉並区上荻一丁目 2-1 Daiwa 荻窪タワー2F TEL：03-5347-9136

参考：杉並区発行「ふれあい農業すぎなみ 農産物直販マップ 2025」
※杉並区 HP でも公開しています。「直販マップ」で検索してみてください。

杉並の農家が輝いている。

新鮮で安心して食べられる減農薬・無農薬の野菜。

日々の生活をいろどる花々。

都市空間に広がる農の風景は人々の心を癒します。

杉並には、地元を豊かにし、街に潤いを届けている農業者がいます。

即売会や畑の直売所で、採れたての農産物を販売し、

子どもたちには、学校給食や社会科見学を通して食や農の大切さを伝えています。

区民に寄り添い、がんばる杉並の農業者を“杉並農人”と呼び、紹介します。

杉並区の農業 DATA

●農家戸数：119戸

※令和7年4月1日現在

●農地面積：36.21[㊦] (362,100㎡)

※令和7年4月1日現在

※農地のある区部11区で5番目の農地面積

※野菜・果樹の他、植木・切り花等の栽培も多い

●野菜の生産量ベスト3

1位トマト……………81トン

2位ダイコン……………75トン

3位ナス……………71トン

●果物の生産量ベスト3

1位カキ……………10トン

2位キウイフルーツ… 5トン

3位クリ……………4トン

東京都農作物生産状況調査結果報告書(令和5年産)より

作る・創る・造る なんでもつくる！

内藤磔耕農園 5代目内藤和徳さん 父と子で紡ぐ都会の花弁農家

住宅地に出現する花畑

「うちは花の内藤です」。高井戸には内藤姓が多い。井の頭線高井戸駅ほど近くに内藤さんが営農する農地が現れる。4棟の温室、見渡す限りの色とりどりのパンジー。「ハウス内だけでも最大6万ポット可能です」という。パンジーのほかにコスモス、ピオラ、アメリカンブルー、バコパなど栽培は多品種に及び、特にアメリカンブルーは区内小学3年生の社会科副読本に掲載されるほどの内藤家の代表作である。

内藤家は当初、「小石より小さく砂より大きいサイズの石」を使って行う水はけの良い磔耕栽培を主体としていた。「液肥を使い野菜を育てていたようです。ただ頑張っても収量に対する費用対価が伴わなかったんですね」。その後、観葉植物等の水耕栽培も手掛けながら現在の花卉の土壌栽培だけとなった。「花は回転が早し、同じ地面を何度も使えるんです」。

なんでもつくる器用農人

和徳さんは電気工事士免許も取得し、メカには明るい。その腕前は、東京農業大学の自動車部の監督を務め、整備からカスタマイズまですべて仕上げてしまうほど。ポンプ小屋も倉庫も手製。「水やり機のグリップ部分やノズルの角度も父が改良しています」と朋也さん。そんな父親の姿を子どもの頃からずっと見てきた朋也さんは玉川大学生産農学部卒業後、ごく自然に就農した。「土地があるのだから家業として、一緒に楽しく無理せずやっていけたらいい」と、農家の後継者不足が深刻な昨今、実に頼もしい存在である。「なけりゃつくればいい」のモットーは親子代々傳承されている。「器用貧乏なんです」と和徳さんは笑うが、なんでもつくる器用農人である。

散水栓の手元やノズルパーツなど使い易いよう改良して使用している。



内藤和徳 Masanori Naito

昭和47年高井戸生まれ。東京農業大学卒業後、150年続く内藤家の5代目として4代目博孝さんの後を継ぎ就農。先代から続いた磔耕栽培は土壌栽培に移行し、現在は屋号に磔耕農園の名を留める。長男の朋也さんと親子で営農中。高井戸のほかに静岡県に圃場を所有し、季節に応じて2拠点で花を育成する。平成22年度『農業後継者顕彰(都知事賞)』受賞。令和7年度『杉並区企業的先進農家表彰』受賞。防犯自主パトロール隊に所属するなど地域活動にも参加。

内藤朋也 Tomonari Naito

玉川大学生産農学部卒業後、ごく自然に家業を継ぐように就農。好奇心旺盛で物作りを得意とする。

内藤磔耕農園

杉並区高井戸西 2-7-23

※直売は行っていないが、定期的に農業祭等の直売イベントに参加。

写真：以前コミュニティカフェを運営していた内藤家の一階にて。調理師免許を持つ和徳さんの胸前を活かした自家製バジルのジェノベーゼ、コーヒー、ケーキ等を提供していたが、コロナ禍以降は休業している。



理想のビジネススタイルを追求する先進的な営農

研究成果や経験を活かした品種選びからの栽培や、独自のツール改良は効率的に高収量をもたらすことを可能にした。各種即売会にも参加し、「これいいね、育てやすい？いつまでいける？種採れる？」など顧客から得たレスポンスは品種選びに反映させている。現在の出荷先は東京中央市場、フラワーオークションジャパン、東京フラワーポート、神奈川方面など東日本を中心に広域に及び、区内農家としては珍しく出荷先のほとんどを市場向けが占めている。令和7年度には『杉並区企業的先進農家表彰』を受賞した。

東京と静岡の二拠点営農で猛暑対策

内藤家は静岡県の朝霧高原に圃場を保有している。けっして暑さに強い花ばかりではないので「花を避暑地に避難させるんです。週2回、車で静岡へ通っていますが、普段は遠隔操作で温度や水やりを管理しています」。東京では直射日光が当たらないようにカーテンで遮光対策はするが、それでもハウス内は48度に達すること

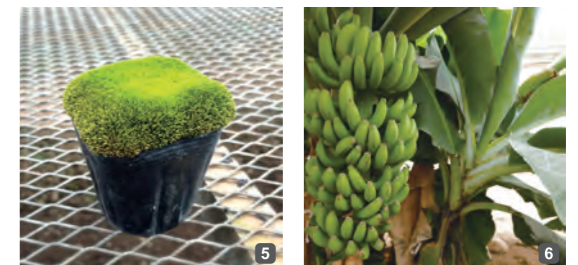
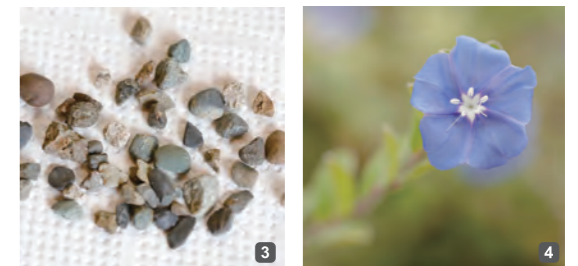


1 趣味の時間も大切。朋也さんお手製のラジコンは全長2.8m幅30cmの車艦。休日に友人と操縦するのも楽しみの一つ。
2 防災兼用農業用井戸。災害時には地域住民に生活用水が提供される。

がある。「多少の暑さでもへこたれない品種を選んでいきます。アメリカンブルーは強いですから」。もちろん、作業する人間の健康管理も重要だ。

農業だけにとどまらない探求心

和徳さんの探求心は農業の域を越え、「仕事に活かせるオリジナルのシステムをつくりたいですね。土の水分量を検知して自動で水やり管理できるようなものとか。目指すはシステムエンジニアかな」と語る。さらに「ワインもつくってみたい。でも葡萄をつくるには杉並区中の農家と協力しないと無理だね」と和徳さんは笑う。



3 磔耕栽培で使われていた5ミリ程度の小石。
4 暑さに強いアメリカンブルー。内藤家の代表的な生産花卉だ。
5 ハウスの片隅で実験栽培されているコケ。
6 4代目博孝さんの試みにより栽培されているバナナ。

杉並区のみどりを守るために ボランティア活動に参加しませんか？

農業ボランティア

杉並区では担い手不足に悩む農家を支援するため、「農業ボランティアバンク」という制度を設け、ボランティアの力を活用しています。



農業ボランティアとして登録するには

① 援農ボランティア

東京都農林水産振興財団が実施する「地域援農ボランティア養成講座（東京の青空塾）」を受講・修了する。

② 農業公園サポーター

杉並区成田西ふれあい農業公園で実施する「農にふれあう講座」を受講・修了する。

③ 杉並区農福連携農園ボランティア

農福連携農園すぎのこ農園でボランティア登録し、3年間活動を継続する。

いずれの制度も、研修や専門員の指導を通して、農業に関する基礎的な知識を習得した上でボランティア活動に参加できるため、初めての方でも安心して参加できます。農業ボランティア活動に興味のある方、制度を活用して農作業を手伝ってほしい農家さんは都市農業係（03-5347-9136）までお問い合わせください。



花咲かせ隊（公園ボランティア）

みなさまの力で、公園を彩る花を育ててみませんか。「花咲かせ隊」は、地域のみなさまが区立公園の花壇づくりなどを行い、区がこれを支援する制度です。杉並区内在住または在勤する方5名以上のグループで、約4㎡の花壇のデザインづくりから日常的な維持管理までを担い、継続的に活動していただけます。花材、園芸用具や肥料などは区からお渡します。

花が咲くたびに、地域の方々の笑顔が増えていく。そんな小さな喜びを日常の中で感じられるのが、この活動の魅力です。参加の申込みは随時受け付けています。詳しくはみどり公園課運営グループ（代表：03-3312-2111 / 内線3572）へお問い合わせください。



MARKET SCHEDULE 2026

杉並産の野菜を 食べてみたいと思ったら！



杉並産野菜は農家の直売所のほか即売会などでご購入いただけます。ぜひ足を運んでみてください。



開催日	イベント名	場所	販売農産物	問合せ先
毎週火曜日	JA東京中央 杉並中野支店即売会	JA東京中央 杉並中野支店 (桃井2-3-4)	野菜・草花	JA東京中央杉並中野支店 TEL. 03-3399-8983
毎週木曜日	JA東京中央 城西マルシェ	JA東京中央 城西支店 (成田東5-18-7)	野菜	JA東京中央城西支店 TEL. 03-3392-7271
毎週木曜日	JA東京中央 高井戸マルシェ	JA東京中央 高井戸支店 (高井戸東3-22-11)	野菜	JA東京中央高井戸支店 TEL. 03-3331-5181
毎月1回 土曜日 (開催週は月毎に不定)	すぎのこマルシェ	すぎのこ農園 (井草3-19-23)	野菜・草花 加工品・雑貨	すぎのこ農園 TEL. 03-5303-9835
3月27日(金)	春の即売会	杉並区役所本庁舎 中杉通り側入り口前 (阿佐谷南1-15-1)	野菜・草花	産業振興センター都市農業係 TEL. 03-5347-9136
5月3日(日)~5日(祝・火)	大宮八幡わかば祭り	大宮八幡宮 (大宮2-3-1)	草花・植木	大宮八幡宮 TEL. 03-3311-0105
5月23日(土)	花と緑の井草まつり	井草森公園 (井草4-12-1)	野菜・草花	東京商工会議所杉並支部 TEL. 03-3220-1211
6月7日(日)	産業マルシェ	産業商工会館 (阿佐谷南3-2-19)	野菜	産業商工会館 TEL. 03-3393-1501
6月13日(土)・14日(日)	阿佐谷グリーンマーケット	阿佐ヶ谷神明宮 (阿佐谷北1-25-5)	野菜・植木	阿佐ヶ谷神明宮 TEL. 03-3330-4824
7月・12月頃予定	JA東京中央 いおぎマルシェ	JA東京中央 井荻支店 (今川1-17-15)	野菜・草花	JA東京中央井荻支店 TEL. 03-3395-3361
7月・12月予定	JA東京中央 杉並中野生産部会即売会	杉並区役所本庁舎 中杉通り側入り口前 (阿佐谷南1-15-1)	野菜・草花	JA東京中央杉並事業所 TEL. 03-5349-8792
	JA東京中央 城西生産部会即売会			JA東京中央杉並事業所 TEL. 03-5349-8792
	杉並区グリーンクラブ即売会			産業振興センター都市農業係 TEL. 03-5347-9136

※上記以外にも即売会の開催予定があります。詳細については「広報すぎなみ」紙面や杉並区公式ホームページにてご確認ください。 ※イベントは事情により中止や変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

常設直売所 **ファーマーズマーケット 荻窪**
新鮮な野菜・草花のほか加工食品も扱っています。

●場 所 阿佐谷南3-13-2 TEL.03-5349-8791
●営業時間 10:00~16:30 ●定休日 月曜・夏季・年末年始
※店舗改装中のため、2026年夏頃まで仮店舗にて営業中/住所: 阿佐谷南3-13-5